

2023年度前期「地域学入門」講義計画（水曜2限・A20）

1回	4月12日	オリエンテーション:地域学とは何か、地域学の視点、講義の流れ	竹内潔、呉永鎬
2回	4月19日	「産み育てる」を地域で支える	生活 川口映子(産後ケア・やわらかい風代表)
3回	4月26日	生活をどのように発見し、伝えていくか	篠田洋祐 (NHKドキュメント72時間プロデューサー)
4回	5月10日	演劇のまち・豊岡ー現場からの報告ー	岩崎孔二(豊岡市民プラザ、NPO法人 Platz)
5回	5月17日	地域で看取るいのち	市原美穂 (一般社団法人全国ホームホスピス協会 理事長)
6回	5月24日	「生活から考える視点」を考える	竹川俊夫(地域創造コース教員)、呉永鎬(人間形成コース教員)
7回	5月31日	人と土の循環から考える地域	移動と歴史 鴨志田純(鴨志田農園)
8回	6月7日	出雲と移民ー足元から考える多文化共生	堀西雅亮(鳥根県外国人地域サポーター)
9回	6月14日	鳥取と夜間中学(夜間中学の歴史、教育機会確保法、鳥取での経緯と現状等)	鳥取県教育委員会 県立夜間中学準備室
10回	6月21日	鳥取における被差別部落の歴史と現状	福田和博(鳥取県立鳥取工業高等学校教員、全国人権教育研究協議会副理事長)
11回	6月28日	「移動の視点」と「歴史の視点」を考える	アレクサンダー・ギンナン(国際地域文化コース教員)、 稲津秀樹(地域創造コース教員)
12回	7月5日	オドることは生きること。誰もが表現する社会と私	私 木野彩子(国際地域文化コース教員)
13回	7月12日	東アジアプロジェクトと私	藤縄 望(鳥取市役所企画推進部文化交流課)
14回	7月19日	コミュニティのための「劇場」活動と私	中島諒人(演出家・鳥の劇場芸術監督)
15回	7月26日	まとめと振り返り、レポートについて	竹内潔、呉永鎬

【レポート:25点、提出期限:後日アナウンス】

- ・ レポートテーマ・提出方法・提出期限については、後日アナウンスします。
- ・ 体裁:A4版横書・40字×40行程度・片面1枚。最初の3行に「タイトル」「コース・学生番号」「氏名」を記載。最後に参考文献や参考URLを記載すること。

- ・ コーディネーター:竹内潔、サブコーディネーター:呉永鎬
- ・ コース担当教員:菰田レエ也 (地域創造)、呉永鎬 (人間形成)、杉村藍 (国際地域文化)
- ・ TA:川上柁尚、田中万智
- ・ 基本的な時間配分(90分): 前回のフィードバックと講師紹介(10分)、講師の講義(60~80分)、可能な限り質疑応答の時間を設ける(20分程度)。
- ・ 出席票を兼ねた小テスト(5点×15回=75点)を毎回manabaで行います。回答の締切りは毎週金曜日17:00とします。4回以上欠席(未提出)の場合は未履修扱いとなります。